

人生の役割
×
存在価値





自分の才能や最適な働き方がわからない

何をしても楽しくないし虚しい

お金稼げば自信つくのか？

何を指針に生きていけばいいの？

はい、これ全部昔の僕が思ってたことでした。

今回のレポートでは、そんな僕みたいな人に対して、

◎自分の『存在価値』と『役割』を知り、
『生きがい』に繋げる

◎人生とビジネスを統合させて、
『自分らしいビジネス』を構築する

◎他者の目を気にせずにやりたい事に没頭できる

そんな状態になれるように綴りました。



改めて、僕が読者さんと目指す世界や理念が伝わったらいいなと思ったのが本レポートを書きはじめた理由です。

そして、僕に共感してくれる人と長期的に末永くお付き合いしていきたいと思っています。

というわけで、

心の傷を武器に月収100万のビジネス構築 『人生の役割×存在価値の天啓メソッド』

というテーマで早速、本題に入っていきます。

今でこそ、僕は年商1億のビジネススクールの講師として活動したり、累計500人以上に指導するようになったりと成長できました。

が、



焦燥、虚無、無力、不安、動揺、疎外、憂鬱

等、ネガティブな感情に襲われて
時期があり、

お金は稼げてても自分の存在価値を
感じられなかったり、

生きがいを見失ったりしてました。

それは、**とある概念**を知ってから
解決への道筋が見え始めました。

===

今から5年以上前の話です。

会社に頼らず、ブログ記事を200以上書いて
一人で飯を食っていけるぐらいの収益を
上げていた時期があるんですが、

まあ、つまらないこと山の如しですw



部屋でPCとにらめっこして、
ひらすら興味のない記事を書くだけ。

嫌な人間関係もなくて記事さえ書けば
アドセンス広告によって
収入は得れる状態でした。

「木村拓哉の家族構成！熱愛報道？奥さんの名前は？」

「〇〇高校投手の出身中学は？彼女は？」

みたいな記事タイトルで1日2～3記事
書いていくんですが、まったくエネルギーがのらない。

興味のない事をお金を稼ぐためだけ、
生活のためだけにやり続けるのが
苦痛で仕方なかったので、

**月間30万～40万PVがあった
ブログ記事を全部消しました。**

僕は

「場所に囚われずにPC一台で稼ぐ♪」



っていう、客観的に見たら多くの人が
憧れる状態だったけど、
その生活が死ぬほどつまらなかったです。

誰にも関わらないから交友関係も
広がっていかないし、

興味ない記事を書きまくるだけだから
やりがい感じないし、感謝もされない。

ブログ運営とかライティングの知見は
増えたかもだけど、内面的な成長は何もない。

**まじで人生が前に進んでない
感じがしてゾっとした。**

この経験から、
僕はお金の為だけに頑張れないんだと
気付きました。

“人生とビジネス”が完全に分離していて、
すごく抽象度が低い状態が続いてました。

だから

「何のために仕事をするのだろうか？」



「人生とは？」

とか、一人で哲学しはじめて虚無って、

**1日14時間ぐらいオンラインゲームを
やりまくる引きニートになってましたね。**

でも今振り返ると、とある概念を無視して
いたからでした。

それはなにかっていうと

『内的自己』

と呼ばれるもの。

- 思考回路
- 潜在的な負の感情
- 欲求や価値観
- 思考の癖

など、

こういった内的自己を探っていなかったから、
僕は働き方や人生についてめちゃくちゃ
悩んで虚無に陥ってたんですよ。



だから、自分のエネルギーが上がる時も
わからないし、

どういう環境や状況のときに頑張れるのかも
知らない。

そもそもですが、僕はあることをずっと
勘違いしていました。

これも内的自己を探って、自己対話を続けた
結果わかったことでした。

何かって言うと、

僕はそもそも

**“自分の存在自体” に
価値を感じていない**

ってことに気付きました。

「会社に頼らずに一人でお金を稼げるように
なればもっと自分に自信が持てるんじゃないのか」



「脱サラして独立すれば、周りの友人や知り合いに褒められてすごいと認められるんじゃないのか」

「ビジネスの規模が大きくなって、実績とか能力が身につけば自己肯定感上がるんじゃないのか」

など、

**“自分に何か武器や付加価値をつければ
自分自身に価値が生まれるはずだ”**

って思い込んでました。

僕はずっと自分に『無価値感』を感じていたので、

そのぽっかり空いた穴を

- ・ 年収
- ・ 能力
- ・ 肩書き
- ・ ステータス



みたいなもので埋めようとしていました。

自分が大事にしたいことや指針、
情熱、役割とか、内的な自己よりも

外的な自己 (=周りを意識した自分)

を優先させていました。

その結果どうなったか？

より一層、『無価値感』を感じる
ようになりましたね。

PC1台でブログ記事を書きまくって
一人で稼いで独立した時、

「あれ、俺が本当にやりたい事って何？」

「お金だけ稼いでなんにも充実しないんだけど」

と自分を見失ってました。



**僕は、お金“だけ”では
頑張れなかったんです。**

そして、内的自己を深めた結果、

- ・ 人の役に立って貢献したい
- ・ スキルアップして成長したい
- ・ 気の合う仲間や人脈を増やしたい
- ・ やりがい感じて感謝もされたい
- ・ 自分の役割を全うしたい

心の中では、こういう事を欲してる
ことに気付きました。

…と、これは僕の経験談だったんですが、

僕みたいな状況になってる人は多いです。



というのも、多くの方は

『集合的無意識』の影響

を受けすぎているんですね。

僕がそうだったように。

ここでいう集合的無意識は
かんたんに言うと

“世の中の大多数の人の価値観”

の事です。

- ・ 皆が考えてる事が正しい
- ・ 多数決の意見の方が正義

みたいな感じですね。

僕も絶賛そのトラップにハマってましたねw

「他の人に比べて、多くお金を稼ぐべき。」

「凄い実績とか肩書きがあった方がいい。」



「周りの人よりも優秀な人間でないとダメだ。」

とか。

僕はそうやって、

**周りや他人を意識して、
自分を偽っていました。
(=外的な自己を演じる)**

でもそれってキリがないんですよ。

上には上がいます。

年収1000万達成したら、

「次は2000万稼がないと！」

ってなりますし、それが達成できたら

「次は3000万だ！別の事業やらないと！」

と、常に焦って不安になりながら仕事する
羽目になります。



それってすごく抽象度が低い状態です。

抽象度に関してまた聴いてない方は
以下の記事からどうぞ。

→ [「思考の次元を上昇させる抽象度について」](#)

抽象度が低くくなると、
**エネルギー (情熱、気力、意志力) が
漏れ続けます。**

そうなる、

何のために仕事をするのか
何のために生きるのか

も分からなくなってきた、

“人生と仕事 (ビジネス) が分離してしまう人”
はめちゃくちゃ多いです。

情報発信ビジネスを辞めてしまう人が
多いのも、ここが原因だったりします。



ちなみに、

頑張れば頑張るほど
“無力感、無価値感”
に陥ってしまう人は、

子どもの頃や学生時代などに
両親や先生、友達から
欲求 (愛情や存在) が満たされなかった
ケースが多いです。

- ・テストで良い点数取ったときだけ、褒めてもらった
- ・家の手伝いをしたときだけ、感謝された
- ・親の機嫌がいいときだけ、優しくしてもらえた
- ・部活で良い成績を残した時だけ、認めてもらった

とか、

「～したら」認めてもらった、
自分を受け入れてもらった、
褒めてもらった、

というのは



『条件付きの愛』です。

“**真の承認**” ではないです。

人は、条件付きで愛されても、
永遠に充足感を感じません。

自分の“存在自体”を認めて肯定してくれる安心感。

どんな状況でも自分を受け入れて理解してくれる安心感。

そういう安全基地がないと、

他者からの承認や評価
(実績、年収、ステータス、能力)を
追い求めることになります。

世間の物差しでしか、
自分の価値を感じられないと
錯覚するんですよ。



“存在自体”を受け入れてもらえず、
愛情や承認が不足しているから

本人が自覚していない領域で、

「愛されたい」

「受け入れてほしい」

「理解してほしい」

「認めてほしい」

と、無意識に考えるようになります。

**つまり、相手から“奪う”発想に
なってしまいます。**

「～～して欲しい」

と、要求が強すぎるから

「～～してあげたい」

という所まで気が回らない。



エネルギーを与えることよりも、
相手から奪うことを先にしてしまう。

だからエネルギーが循環していかない。

自分のところに人が集まらないし、
信用も失う。

**余計に孤独感に襲われ、エネルギーを
補充する(奪う)ために周りの気を引こうとする。**

- ・ 両親との関係が悪い
- ・ メンターや先生と上手に付き合えない
- ・ 恋人やパートナーと喧嘩が多い
- ・ 職場の人と仲良くできない

こういう原因も、自分から
先に与えていないから。

**相手都合よりも自己都合を
優先させているからです。**

相手の気持ちを中心に考えることよりも、
自分が満たされる事が先というパラダイムで



生きるから、人間関係も悪化していくんです。
でもそれは、あなたの性格が悪いからとか
コミュニケーション力が低いからとか、
そういう問題ではないです。

根本原因は、あなたの存在自体を
周りの人に軽く扱われてきたから。

十分に愛されず、受け入れてもらえなかった
ことが原因なので、落ち込む必要はないです。

実は、僕もそうだったのかな、と思うような
経験があります。

あの頃の僕は劣等感の塊でした。





僕は小学校、中学校、高校とずっと
サッカーやってたんですが、

運動神経悪いし下手くそでした。

高校のときの公式試合には一度も出たことが
なく、ベンチにすら入れないほど。

サッカー強豪高校で部員もめっちゃいるなら
まだ分かりますが、

僕がいた高校は普通の
公立の商業高校です。

それでも後から入った後輩が
僕より先に試合に出るとかザラにあり、

そんな状態だったから僕は本当に
自分に自信が持てず、自分に価値を
見い出せなかった。

「じゃあ頑張って練習して上手になればいいじゃん？」

って思うかもしれませんが、



自分なんか無理だって根底から思っていました。

「こんな自分なんか頑張っても変わらない」

「才能がないからやるだけ無駄」

「どうぞ自分には無理」

と最初から諦めてました。



そして、母親からぐちぐち言われてました。



「あんたは下手なんだから」

「ほんとサッカーうまくないね」

とか。

母とサッカーのスパイク（靴）を
買いに行くときも
傷つくようなことを毎回言われていました。

買ってもらうならかっこいいスパイクが
いいなあと思って母に言っても

「試合に出れないぐらい下手なら
買って意味ないやん」

「意味ないから安いやつでしょ」

と、嫌味をグチグチ。



部費を母親から預かるときも嫌でした。

高校の時は、毎月5,000円ぐらい部費がかかるんですが母親に払ってもらっていたので毎月預かるときに

「下手なのに金かかるわ～」

「タダじゃないんだし（サッカー一部）辞めたら？」

と高校3年間毎回のように
言われ続けてました。

母にサッカーを通して、
「お前には価値が無い」と
言われているような気分でした。

母のせいにしたくはありませんが、
僕は僕の中で可能性っていう概念が
ありませんでした。

もうとにかく自分には無理で、
自分はもうこんなしょぼい人間だって
決めつけていました。



サッカーの経験から、

“実力の無さ、無力感、無価値感”

を味わったことで、
自分の可能性を閉ざしていました。

「自分は何やっても無理だ」

「自分は価値が低い人間なんだ」

と。

僕はその経験があったからこそ、

「他人よりも大金稼げば
自信付くんじゃないのか」

「凄い肩書きや実績作れば周りから
認められるんじゃないのか」

と考えて、

「～～したら」

「～～すれば」



と、“**条件付きの愛**”で
自分を満たそうとしていたんだと
気付きましたね。

じゃあどうすれば、条件付きの愛ではなく、
自分の存在自体を承認できるのか？

それは

- ・ 本当に欲してるもの
- ・ 思考のクセ
- ・ 潜在的な負の感情
- ・ 価値観やこだわり

などの『**内的自己**』を深掘って自分と
向き合いつつ、

自分の『**エネルギーの源泉**』
を見つけることです。



エネルギーの源泉ってというのは、

- ・ 使命
- ・ コア
- ・ お役目
- ・ ミッション

みたいなものだと
思ってもらえれば。

どうやってそのエネルギーの源泉を
見つけていくのかというと、

過去の自分と向き合いながら、

**エネルギー (充実度、幸福度) が高かったとき、
低かったとき等を探っていきます。**

- ・ 家族や友人との関係
- ・ 勉強、部活動、習い事
- ・ 頑張れたことから挫折経験まで

などを振り返っていくイメージです。



具体的なやり方は今回は省きますが、

内的自己を探っていくことにより、『エネルギーの源泉』は見つかります。

**こういうエネルギー状態の時に自分らしくいられる
こういう状況や条件のときにエネルギー上がる**

とかです。

探っていく中で、

過去の嫌な経験とかトラウマにも遭遇すると思います。

ぶっちゃけしんどいと思います。笑

でもその体験は過去を“**再定義**”することによって“**価値**”に変えられます。

つまり、過去の失敗や嫌なことは解釈を変えればいいんです。



過去に起こった事実は
変えられないですが、
捉え方は変えられます。

例えば、

大学受験をがんばって一流大学へと進み、
一流企業に就職して
人生ハッピーになると思っていた。

でも、会社が激務で毎日がつまらなくて
特にやりがいも感じられずに
流されるように生きてきた。

みたいな人だったら、

その辛い出来事があったからこそ、
気づきや学びが得られます。

一流企業に入ることがすべてではないな。

じゃあこの死んだような毎日を送らないように
すればどうすればいいのか？

会社に頼らずに充実感を感じられるような



人生を過ごすには、何か自分にあった働き方を
探す必要があるんじゃないのか？

みたいな感じですか。

そうやって過去の失敗を
再定義することで、

似たように悩んでいる人に対して
“共感”を起こして勇気づけたり
励ますことに繋がったり、

働き方を考えることで新しい道が
見つかったりとか、

価値 (エネルギー) に変わりますよね。

過去の事実は戻せません。

昔のトラウマや人間関係で傷ついたこと、
誰にも言えずに苦しんだことや葛藤などは
ずっと付きまとうかもしれない。



でも、それは捉え方次第です。

解釈を変えて再定義することによって、

同じように苦しんだ経験のある人に
深く寄り添ったりして、

そんな人たちにとって、
あなたは救世主になったりもします。

**死ぬほど辛かった経験も、後悔も
すべて価値 (エネルギー) になります。**

そうやって自分が苦しんだことを、

似たように悩んでいる人に対して
価値に変え、提供することが、

“人生の使命、役割(エネルギーの源泉)”

になります。



それが、今後生きていく上での
『人生の指針』になるはずです。

過去こういう辛い経験があったからこそ
未来はこう生きよう。

と、時間軸を伸ばして
抽象度を上げれば、

**『過去→現在→未来』が
一本線になり、エネルギーに溢れます。**

自分はこの為に自分は生きてきたんだ。

だからこういう人の為にこういう価値提供
をして、そんな働き方ができるようにしよう。

と、

**“人生と働き方”が統合されるので、
圧倒的にエネルギー循環も起こせます。**



- ・ 何のために働くのか？
- ・ 自分にあった仕事とか才能がわからない

みたいな事で悩まなくなるので、

情報発信ビジネスをエネルギー高い状態で
継続できます。

**自分のエネルギーの源泉
(役割、役目)が明確だから、**

**疲弊せず自分らしいビジネスも構築できるし、
お金を稼ぐことと生きることが一致する。**

自分の軸がブレないから、

「他の人よりも目立たないと！」

「周りよりもたくさんお金を稼がないと！」

みたいに、

周りからの視線や評価、競争
なんて一切気にする必要もなくなる。



他者のために自分を着飾ったり
大きく見せようと背伸びしたり、

無理な付加価値を加える
必要なんてなくなります。

**エネルギーの源泉が見つからこそ、
無条件で自分の存在価値も見い出せます。**

僕自身、そういう想いでビジネスしてます。

- ・ 0からお金 (エネルギー) を生み出せるようになる
- ・ 自分らしい持続的なビジネスを構築する

なんていうのは通過点でしかない。

僕が願う理想の未来の大前提として、

『一人一人がエネルギー循環を起こせるようになる。』

というのがあります。



僕の直接の生徒さん達だけでなく、

“生徒さんの生徒さん達”が、

「これを大事にして生きる」

「これが自分の役割だ」

と、それぞれ自分のエネルギーの源泉を
明確にした状態で人生を歩んでほしいなと
願ってます。

情報発信のジャンルは

- ・ 占い
- ・ 大学受験
- ・ 恋愛
- ・ 転職/キャリア
- ・ コミュニケーション
- ・ ダイエット/健康
- ・ メンタルコーチング

いろいろあるけど、

業種や業界、ジャンル問わず



それらを通して、

生徒さんが悩んだことや苦しんだことと
向き合って、

**やりたい事が見つかって
自分の役割を見出して
生きがいを見つけて、**

接するすべての人に対して
与えて与えられて…

という『エネルギーの循環』を起こして欲しい。

- ・ 競争とか誰かとの比較だとか
- ・ 立場だとか肩書きだとか、
- ・ 他者からの評価とか、

そんなしょうもない集合的無意識が
作り上げた幻想に踊らされずに、

**自分を見失わず一人一人がエネルギーの源泉を
自覚して自分の役割を全うして欲しい。**



だから、これからその為に
僕は発信を届けたいし、

僕の目指すところに共感してくれる
人と一緒に関わっていきたいなど。

◎さいごに

貴重なエネルギーを使って読んでいただき
ありがとうございました。

ややこしくて難しい表現とか
あったかもしれません。

ここまで読んで下さる方は、

きっと物事に対して真面目に
取り組む責任感のある人で、

他人を気持ちを大事できたり、
気を配れる人です。



でもだからこそ、

すぐ悩んでしまったり考え過ぎたり
しまったりすると思うんです。

そうなると、また抽象度が
下がって視野が狭くなり、

**世間の物差しや周りの常識とか
“集合的無意識” が優位に
なっちゃうんですよ。**

そして集合的無為意識は
すぐに取り除かれるものではなく、
ある程度時間が必要です。

心の中でずっとへばりついているので、

何度も
何度も
何度も

意識していかないといけないです。

簡単に解決される問題ではありません。



エネルギー(熱量、意志)は、
基本的に放っておくと
下がっていくという性質があります。

エネルギーが下がれば抽象度も下がり、

短期思考になったり、
自己都合を優先させたり
するようになります。

そうなると、またすぐ集合的無意識の
影響を受けてしまって、

同じような過ちを繰り返す
ようになるんですよね。

(昔の僕がそうだったように)

だからこそ、

**『内的自己』の深掘りや言語化を
日々習慣化させないといけません。**



何度も何度も“内的な自己”を意識して
思考のクセを矯正させていく必要があります。

一時的に解決するものではないので、
その意識で取り組んでいってください。

そして今後、落ち込んだ時や
働き方、人間関係で悩んだときは、

また本レポートを手に取って
もらえたらと思います。

あと良ければ、ここまで読んだ感想や
ご意見を[僕のLINE](#)に頂けると
すごく励みになります。

僕は、僕の発信をいつも
読んでくれている方の
味方でありたいし、

これからもそういう人の為に
発信をしていきたいと思ってます。



僕はあなたを信じてます。

自分の力で人生を切り開いていけると
信頼してます。

どこかのタイミングで一緒に
何かの形で関わったりするかもしれません。

是非その日を楽しみにしてます。

それでは、ありがとうございました！